

第3回 幕別町総合計画策定審議会 会議要旨

- 1 日 時 平成 29 年 8 月 16 日（水）午後 7 時 00 分～午後 9 時 10 分
- 2 場 所 幕別町役場 3 階 3－ABC 会議室
- 3 出席委員 國安委員、鯖戸委員、清弘委員、宮本委員、高道委員、三田委員
三島委員、大谷委員、工藤委員、岡田委員、堀川委員、村田委員
谷地田委員、笹井委員、仙石委員、杉山委員、木藤委員、高嶋委員
大和田委員、岩谷委員、森委員、埴山委員、小澤委員、前野委員
折笠委員、細谷地委員、大西委員、渡邊委員、西田委員
(欠席：木川委員)
- 4 町出席者 山岸企画総務部長、山端政策推進課長、西明副主幹、谷口副主幹、
鯨岡副主幹、佐々木主査
- 5 傍 聴 者 なし
- 6 会議要旨

(1) 開会

- ・ 笹井会長挨拶

【議事に入る前に第2回審議会の質問で回答保留としていた事項について事務局より説明】
(事務局)

- 堀川委員から質問のあった、本町の平均寿命について、平成 22 年国勢調査を基に推計した数値が厚生労働省から発表されており、それによると、男性 80.2 歳、女性 87.0 歳となっている。なお、平成 27 年国勢調査を基にした市町村ごとの推計値についてはまだ発表されていない。

また、前回意見のあったその他の事項については、内容に係る部分であるため、本日の審議内容と併せて、第4回審議会において整理したい。

(堀川委員)

- 平均寿命は承知した。幕別町の平均年齢は。以前、忠類地区で平均年齢が出されているのを拝見した。資料を持ち合わせていなければ次回審議会での回答で構わない。

(事務局)

- 次回審議会での回答する。

(2) 議事概要

① 第6期幕別町総合計画基本構想（案）について

- ・ 「5 自然との調和で快適な住まいる」から審議。

【第2章第2節5 自然との調和で快適な住まいる】(P9)

(三島委員)

- 丸印の3番目の項目に関して、町内のインフラ施設は劣化が進んでいる。国が国土強靭化を打ち出していること、また、昨年の台風被害の教訓からインフラ整備の「重点的かつ迅速的に」という文言は入れられないか。

(事務局)

- 原課との調整が必要なため、持ち帰って検討する。

(前野委員)

- 丸印の1番目の項目に関して、「本町」ではなく「幕別町」とするべきではないか。

(事務局)

- 全体の表現を統一して「本町」としているため、ご理解願いたい。

(三田委員)

- 幕別町に引っ越しして3年目になる。道路について、札内駅を挟んで北側の方面が目的地に到着するまでに迂回が必要となり、道が分からなくなることがある。

(事務局)

- 鉄道で東西に分かれており、区画は鉄道に対して碁盤目状になっている。元々、国道は鉄道と平行であったが、国道が斜めに走ってしまったため、今の状態となっている。

【第2章第3節1 人口】(P10)

(意見なし)

【第2章第3節2 就業構造】(P11)

(意見なし)

【第2章第4節 土地利用の方向から同章第5節 各地区の基本方向】(P11)

(意見なし)

【第2章第6節 まちづくりの体系図】(P12)

(意見なし)

② 第6期幕別町総合計画基本計画(案)について

- ・ 事務局より基本計画については、部会での審議とすることを提案。(異議なし)

③ 部会長の決定について

- ・ 事務局より各部会に分かれて部会長を決定することを提案。(異議なし)

④ その他

- ・ 事務局から次回日程の連絡。

(3) 閉会

以上